



コード番号	型式	内径	外径	全長	芯線	テープ色	包装単位
0158005101	SP-1(標準・芯線有)	1.9	3.0	1180	有	白	10本/箱
0158005201	SP-2(標準・芯線無)	1.9	3.0	1180	無	黄	10本/箱
0158005301	MP-1(太・芯線有)	2.5	3.9	1180	有	青	10本/箱
0158005401	MP-2(太・芯線無)	2.5	3.9	1180	無	緑	10本/箱

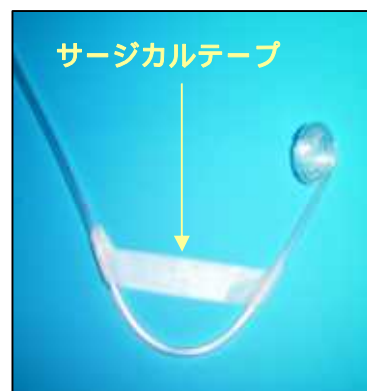
〔準備〕

- 本品に接続する吸引器や接続チューブ、コネクターをあらかじめ準備して下さい。
(接続する吸引器の添付文書及び取扱説明書を読んだ後に使用してください)

〔使用方法〕

- 1) 本品を滅菌包装袋から取り出して下さい。
- 2) 接続口に吸引器の吸引チューブを適切なコネクターを用いて接続して下さい。
⇒ 唾液持続吸引チューブの接続口は内径7mmです。
- 3) 先端うず巻き部(スネイル部)を患者口内の舌上部等適切な位置に留置して下さい。(極端な角度をつけると吸引量が低下する場合があります)
- 4) ステンレス製芯線を持続吸引に適する形状に折り曲げて、頬など適切な位置にテープで固定して下さい。
- 5) 芯線なしのチューブをご使用になる場合は右図のように、サージカルテープでU字型に形取ると使用しやすいことがあります。
(チューブが閉塞・キンクしないように気をつけること)
- 6) 適度に吸引圧を調整して、唾液の吸引を始めて下さい。
⇒ 吸引の目安: -30 ~ -100 hPa (hPa c mH₂O)
吸引する唾液の量・粘度により圧力を調節してください。
- 7) チューブが汚れた場合は、滅菌蒸留水などを吸引させてチューブを洗浄して下さい。閉塞、変色、損傷などがある場合は、使用を中止し直ちに新しい製品に交換して下さい。

(芯線無タイプ)



⚠【警告】

- 1、本品の導管部は、患者が歯で孔を開けたり切断させることがあるので、常に本品の状態を監視すること。
[吸引不足や先端部が飲み込まれるおそれがある]
- 2、芯線先端部で導管部が過度に折れ曲がったり、引っ張られると芯線先端が導管を突き破り組織損傷のおそれがあるため常に監視し適切に処置すること。
- 3、芯線の曲げ伸ばし等により、芯線がチューブ先端部に移動し、吸引口から出ることがあるので常に監視し移動の認められた製品は使用しないこと。

【禁忌・禁止】

- 1、再使用禁止 2、再滅菌禁止
- 3、本品を閉塞したままで継続使用しないこと。定期的に監視し、分泌物による目詰まりやチューブの折れ曲がりがないことを確認すること。

【使用上の注意】

- 1、本品は、医師または医師の指導のもとでご使用下さい。
- 2、必ず添付文書をよく読んで使用上の注意を守ってお使い下さい。
- 3、本品は単回使用製品です。
- 4、併用する吸引器の吸引圧は -270 hPa (-270 c mH₂O) 以下の吸引圧で使用する。使用する場合は医師の判断のもと、適正な吸引圧で使用する。
- 5、常にチューブの状態を監視し、チューブ先端うず巻き部の接着が剥がれる等、目視的な変化が見られた場合は使用しないこと。
- 6、同一患者に使用する場合でも、1週間以上継続使用しないこと。
1週間以内でもチューブが閉塞したり、汚れが顕著な場合は使用を中止し新品に交換すること。